

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	えすく羽島（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	2025年11月20日		～ 2025年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2025年11月20日		～ 2025年12月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・変化するプログラム。（感覚統合運動、運動、活動）	・遊具の入れ替えや、運動内容を毎週変える。 ・十分な遊具と運動器具。 ・毎週土曜日の活動、イベント内容の工夫。	・遊具のお使い方のバリエーションを増やしていく。 ・遊具、運動器具の管理、メンテナンス。 ・イベント内容の創意工夫。
2	・設備の清潔と、構造環境。	・その日の運動内容に応じた活動室の準備。 ・落ち着いて個別に取り組める学習室。	・日々の清掃。
3	・連絡、相談がしやすい。支援状況がわかりやすい。	・LINE、アプリ、Instagramの活用。	・丁寧なやりとり、写真や動画の工夫。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・父母会、家族支援プログラムの未実施。	・数年に1回の実施で検討しているため。今年利用を始めた人は参加経験がない。	・来年度実施予定。
2	・保育所、認定こども園、幼稚園との交流の未実施。	・希望する方が少ない。 ・こども園や幼稚園もその認識がない。	・希望する方が半数を超えるのであれば実施の方向で考えていく。
3	・避難訓練実施の周知。	・月1回避難訓練を実施しているが周知されていない。 ・月1回のため、その日、その曜日に利用でなければ参加せず過ぎていく。	・活動案内に実施日、内容を明記する。